

日本金属学会オンライン教育講座 開催案内

「材料組織弾性学の基礎と応用」

[講義概要]

不均一な応力場・ひずみ場および弾性エネルギー場を記述可能なマイクロメカニックスの理論体系は、固相における相変態・組織形成および各種欠陥等の理解に極めて有益です。さらにフェーズフィールド微視的弾性論は、マイクロメカニックスの数理を、任意形態の材料組織へ適用するために整備された計算理論体系です。さらにこれら一連の解析手法は、複合材料のマクロ的な諸特性解析(熱拡散、物質拡散、電気伝導、透磁率など)へ広く横展開可能です。本講座では、基礎理論および複合材料のマクロ特性解析手法について解説するとともに、最近のAIエージェントを援用した近未来の材料工学についても触れる予定です。

[プログラム]

2026年9月28日(月)

13:30 - 15:00 マイクロメカニックスの基礎(講師:小山 敏幸)

15:00 - 15:20 休憩

15:20 - 16:50 フェーズフィールド微視的弾性論(講師:小山 敏幸)

2026年9月29日(火)

13:30 - 15:00 セカント法の基礎と応用(様々な特性計算への横展開)(講師:小山 敏幸)

15:00 - 15:20 休憩

15:20 - 16:50 AIエージェントを援用した近未来の材料工学(講師:小山 敏幸)

[受講方法]

オンライン (Zoom)

[講師]

物質・材料研究機構 構造材料研究センター・特命研究員 小山 敏幸

1986年3月名古屋工業大学工学部金属工学科卒業、1988年3月名古屋工業大学大学院工学研究科博士前期課程修了、1990年4月同博士後期課程単位取得退学後、名古屋工業大学工学部助手、1996年9月博士(工学)《名古屋工業大学》取得、2002年4月物質・材料研究機構計算材料科学研究センター主任研究員、2005年4月同主幹研究員、2009年4月同新構造材料センターグループリーダー、2010年4月名古屋工業大学大学院工学研究科准教授、2011年4月同教授、2015年4月名古屋大学大学院工学研究科教授、2025年4月物質・材料研究機構構造材料研究センター特命研究員、現在に至る。

[コーディネーター]

大阪大学大学院工学研究科教授 多根 正和

[申込方法]

下記のサイトよりお申込みください。

①今年度初めての受講

<https://event.atlas.jp/ja/jimm/S0027>

②今年度2講座目以降の受講(前回受講の講座名と参加登録番号の入力が必要)

<https://event.atlas.jp/ja/jimm/S0028>

[申込期間]

2026年7月1日(月)～9月14日(月)

※今回、通常より短い期間での受付となっておりますので、ご注意ください。

[受講料]

対象者	受講料	2講座目以降の受講料※
正員	20,000	15,000
学生	8,000	6,000
非会員	40,000	30,000

※本年度開催のオンライン教育講座を2講座以上受講する場合、2講座目からは割引料金となります。

- ・本会の維持員社員は正員と同額の受講料です。また、維持員が同一講座に3名以上の申込みをすると受講料がさらに25%オフとなります（申込前にご相談ください）。ただし、複数受講との重複割引はありません。
- ・本会維持員会社社員、協賛学協会会員は正員扱い。
- ・学生は会員、非会員の区別なし。

[受講料支払方法]

- ①カード決済 ②銀行振込

[問合せ先]

〒980-8544 仙台市青葉区一番町 1-14-32

(公社) 日本金属学会 セミナー・シンポジウム参加係

E-mail : meeting@jimm.jp TEL 022-223-3685 FAX022-223-6312

[協賛予定]

エネルギー資源学会、応用物理学会、金属系材料研究開発センター、軽金属学会、軽金属製品協会、合金状態図研究会、資源・素材学会、ステンレス協会、素形材センター、電気化学会、電気学会、日本アルミニウム協会、日本MRS、日本化学会、日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本材料科学会、日本材料学会、日本磁気学会、日本セラミックス協会、日本塑性加工学会、日本チタン協会、日本鋳造工学会、日本鉄鋼協会、日本物理学会、日本分析化学会、粉体粉末冶金協会、腐食防食学会、表面技術協会、日本チタン学会、日本バイオマテリアル学会